

「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」  
第69回（通算第148回）定例会 会議録

- ◆日時：令和4年9月20日（火） PM7：05～8：30  
◆場所：田辺市民総合センター 1F 機能訓練室  
◆出席者：22名 +オンライン 3名

別紙のとおり

1. 「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」定例会について

【19：05～20：15】

- |             |   |
|-------------|---|
| 19：05～      | 開 会   |
| 19：05～19：10 | 情報提供<br>・ 田辺圏域在宅医療・介護連携支援センターの事務所移動<br>・ 10/1の公開講座「糖尿病とチームケア」の案内<br>・ 南和歌山 MC 主催地域医療連携カンファレンスの案内<br>・ 県作業療法士会主催研修会の案内 |
| 19：10～19：20 | わたしのしごとを知ってください<br>「訪問看護ステーションこころ」  |
| 19：20～20：00 | 研修<br>「糖尿病と歯科」～歯周病治療で、糖尿病も改善する～<br>講師：初山歯科医院 院長 初山 昌平氏  |
| 20：00～20：30 | 意見交換および発表   |
| 20：30       | 閉 会   |

## 【講義内容】

- ・ 歯周病の原因は細菌感染。唾液による接触感染。
  - 口腔内細菌叢。口腔内の細菌リスク検査は 12,400 円する。
  - 18 歳以降に感染し、20 代後半に完成。感染してすぐに歯周病が発病するわけではなく、好発時期である中高年までじっと待機している。
  - 感染＝発症でない
- ・ 歯周病は糖尿病の第 6 番目の合併症
  - ①糖尿病性網膜症 ②糖尿病性腎症 ③糖尿病性神経障害 ④細血管障害 ⑤大血管障害 ⑥歯周病
  - 2008 年には「糖尿病治療ガイド」に「歯周病が糖尿病合併症の一つ」と
- ・ 糖尿病治療ガイドラインにも歯周病治療が推奨されてきている。
  - 2016 年改正では弱い推奨
  - 「歯周治療は、血糖コントロール改善に有効か？→ 2 型糖尿病では歯周治療により血糖が改善する可能性があり推奨される」と
  - 2019 年には強い推奨に。また 2020 第 4 版の糖尿病連携手帳には「歯周病の改善によって、糖尿病のかいぜんにつながる」との報告
- ・ 2 型糖尿病患者の方が歯周病が進行し、HbA1c が高い人は歯周病のリスクがある。
  - 血糖コントロールの悪い人は歯周病も進んでいる。
  - 歯周病を放置すると血糖コントロールが悪化する
- ・ 糖尿病が歯周病に及ぼす影響（まとめ）
  - 糖尿病に罹っている人は、糖尿病でない人と比べて歯周病に罹りやすい
  - 糖尿病に罹っている人は糖尿病でない人と比べて歯周病がより進行しやすい
  - 血糖コントロールが悪いと、歯周病が進行するリスクが高まる
- ・ 歯周治療が糖尿病に及ぼす影響（まとめ）
  - 糖尿病に罹っていて進行した歯周病もある人が歯周病の治療をしないで放置すると、血糖のコントロールが悪化
  - 糖尿病に罹っていて歯周病もある人に歯周病の治療をすると、歯周病が治っていくと共に血糖のコントロールも改善

## 【意見交換】

### ● 質問・意見

- ・ 普段の生活の中で、歯のことはついつい後回しになっている
- ・ 歯と糖尿病についてあまり考えたことがなかった
- ・ なかなか行動につながりにくいので、予防的なアプローチが大切で若いころからの教育が必要
- ・ 本人の強い意志と家族の協力が不可欠。
- ・ 歯磨き粉を選ぶ基準は？
  - どれでも大きな差はない。どの歯磨き粉にも含まれるフッ化物の恩恵。ブラッシングの機械的な刺激が有効
- ・ ホワイトニングやモンダミン（うがい）とかの効果は？
  - ホワイトニングは不明。モンダミンはやらないよりはマシ程度
- ・ 何か月ごとに歯科を受診すればいいのか？
  - 歯科医院は悪くなったらいくところではなく、定期的に行くところ。
  - 年に 2 回程度で OK。リスクの高い人には 3 ヶ月に 1 回を勧めている。
  - 自分にあった歯医者に行くことが大切。
  - 高齢者へのアドバイスとしては、“自分よりも若い歯医者に行く”こと。かかりつけ歯科医が亡くなると、今までの生活習慣などをあたらしい歯科医に説明しないといけなくなるから。

- ・動物も糖尿病になるのか？  
→なる。インスリンを注射しているネコもいる。
- ・ブラッシングはどれだけ健康寿命につながるのか  
→むし歯とブラッシングは関係ない。でも歯周病とブラッシングは関連あり。
- ・町主催で歯科検診とともに介護予防を目的に連れてきて、待合室で歯周病の研修をしてはどうか

●10/1の講演会で聞いてみたいこと

- ・糖尿病に対する支援として、具体的に達成しやすい目標や取り組みについて教えてほしい
- ・コンプライアンスの低い人にどのように指導していけばいいのか
- ・在宅・地域での多職種連携について
- ・糖尿病の合併症について詳しく教えてほしい
- ・糖尿病の悪化による状態に対する食生活やかかわり方について聞きたい

※定例会開催にあたっての感染症対策

- ・体調確認と必要に応じて非接触型温度計による体温測定
- ・手指消毒・換気
- ・マスク着用
- ・ZOOMを活用したオンライン研修

【次回の定例会】

→以下の日程で実施する。

**日時**：令和4年10月18日（火） 午後7時～  
**場所**：田辺市民総合センター 1F 機能訓練室  
**内容**：未定